

修学旅行の準備はできていますか

行き先が沖縄になり、2年生の時から平和学習、沖縄学習をに取り組み、実行委員会を中心に、具体的にいろいろなことを決め、クラスでも話し合ってきた修学旅行。いよいよ今週土曜日に出発です。持ち物の準備の方は進んでいますか。体調管理はしっかりできていますか。

修学旅行の学年目標は
「沖縄の歴史や文化を知り、今の生活に感謝して、心を育てられる修学旅行にしよう。」
 学年スローガンは
「青学年を1つに ～Level up in Okinawa～」です。
 この修学旅行で、目標を達成し、さらに成長した青学年になれるように・・・。
 青学年みんなでルールを守り、現地でしか学べないこと、体験できないことにたくさん触れて、感じて学び、人としてさらにレベルアップできますように・・・。

★生徒のみなさんへ★

5月24日（金） 集会 集会 HR 係別会 （給食は食べずに下校）
 ・朝は東門から登校し、体育館に8時15分集合完了（基本隊形）
 ・直接体育館に入るので、**下ぐつを入れる袋**を必ずもってくること。
 ・持ち物チェックをします。大カバン（旅行カバン、キャリーバッグ可）と小カバンに（**お弁当 お茶、水、お金、おやつ、カメラ以外**）すべて用意して登校すること。
 ・持ち物には名前をしっかりと書いておくこと。
 ・部活動はありません。

5月25日（土）
 ・朝6：00 大カバンをバスのトランクに預けて、バス内に集合完了。
 ＊中学校には**東門から登校**すること。
 ＊乗車前には**トイレを済ませて**おくこと。（コミセン・潮武館のトイレ使用可）
 ・体調管理をしっかりし、遅刻しないようにしましょう。

◎ 28日（火）29日（水）は土日の代休で、**家庭学習**になります。部活動については、各顧問の先生に各自で確認しておくようにしましょう。

5月30日（木）の予定

	組	1	2	3	4	5	6	
1時間目	木1	1校時	杜	理	英	音	国	美社
2時間目	木2	2校時	美	杜	音	国	数	杜
3時間目	HR							
4時間目	HR							
5時間目	係別会							
6時間目	集会							

（持ち物）授業の用意、給食の用意（給食衣を持って帰った人は必ず持ってくること）しおり、筆記用具、ライフ、アルバム作りに必要なもの

★保護者の皆さまへ★

①3日間の行程が無事に進むように、ご家庭でも体調管理や準備などをご協力していただければ助かります。

②不要物などを持っていかないように、ご家庭でもご確認、ご協力していただければ助かります。

③当日の朝は、余裕を持って家を出られるように、ご協力お願いいたします。

④欠席の場合や、修学旅行期間中に何かありましたら、本部携帯にご連絡ください。

＊当日、急に参加できなくなった場合は5：40～5：55に 本部携帯に連絡をお願いします。修学旅行中の緊急連絡先になります。

本部携帯① 080－6206－9071
 本部携帯② 080－6206－9072

※もし、欠席になった場合で生徒が係活動に必要な準備物を持っている場合は、友達に頼むか保護者の方で朝6：00までに二見中へ届けて下さい。よろしくお願いします。

⑤27日（月）バス下車ポイントに到着は22時頃を予定しておりますが、交通事情により多少前後するかもしれません。当日およその時間を「すぐメール」で配信させていただきますので、ご確認ください。

なお、バスは希望の人数により以下のように5台に分かれて伊丹空港より二見まで帰ってきます。遅い時間になりますので、スムーズに下車できますよう生徒には指導しておりますが、お迎えに関しましても、停車場所を提供して下さったお店の方や、近隣の方々のご迷惑にならないよう、ご協力よろしくお願いします。

・二見北小北側（西松屋付近）→セブンイレブン明石二見店（2台）
 ・二見小学校北側（東二見駅前）→御厨神社付近（1台）
 ・土山駅南側ロータリー→イトーヨーカドー明石店南側（1台）
 ・ローソン西二見店→二見中学校西門（1台）

「見知らぬ僕に6万円、連絡先聞きそびれ…」 飛行機代の恩人 見つかる 沖縄の高校生、地元紙通じ搜索

見知らぬ僕に飛行機代をくれた男性。身元が分かって良かつた。那覇市の高校2年。崎元颯馬さん(17)は、帰郷途つたものの、男性の氏名や連中であつた現金6万円を、絡先を聞きそびれたことを悔に別れた男性を、地元紙を通緋工業高の先生に相談、すじて搜した。記事を知つて申がる思いで地元紙に体験を取し出たのは、埼玉県の医師猪り上げてもらった。野屋博さん68。「おれ、言猪野屋さんは「だまされた薬を、直接伝えられる」。崎元さんだよ」と言つていた同僚が元さんは胸をなでおろしている。崎元さんは4月24日朝、伯父の葬儀に参列するため地元沖縄県・与那国島へ帰るつて良かつた。那覇市出身で、レールで終点の那覇空港に恩返ししたいと思つたと振着いたところで、往復の航空り返る。運賃が入つた財布をなくしたことに気付く。「何も考えられずパニックになつた。車内た。「感謝を忘れず、困つてで遠方に暮れ、頭を抱えた。いふに手を差し伸べられる「戻したの。声を掛けようになりたい」と崎元さん。てきた男性に事情を話した。今月下旬、那覇市を訪れる予定の猪野屋さんと再会する。折り返し運行ダイヤが閉まる。の猪野屋さんと再会する。



感謝の思いを述べる崎元颯馬さん

先日の神戸新聞にこんな記事が載っていました。困っている人に手をさし伸べられる人、感謝の気持ちを持てる人、どちらも素敵ですね。

神戸新聞より